



市長コラム「道しるべ」
福祉サービス総合
相談支援センター

私たちは自意識に目覚めたころから日常的に何かしらの不安や悩みを抱きながら生きて来ているのではないだろうか。私も毎日のように迷い悩みながら公務の決断を下していきます。最終決断の責任は当然に私が負う訳ですが、そこに至るまでに副市長や担当部長等に相談し議論を交しながら最適な解を求めたいです。私生活の面でも家族に相談することで安心を得る機会も多々あります。問題を一人で抱え込まないことも生きる知恵だと思っています。

●相談を受けるときにはどのようなことを大切にしていますか？

親身になって相談者の声に耳を傾けて聴く「傾聴」を大切にしています。話をしっかりと聞くことで、その方が必要としていることが見え、適切な支援を行うことができます。ただ、相談を受けていると話をするだけで落ち着かれる方も多いため、相談者自身で気持ちや考えの整理がつき、自分で解決策に気づく方もいます。また、自分の答えが見つかっていないもの、あと一歩を踏み出せない方も相談にこられます。そういった方も誰かに話をすることが、一歩を踏み出すきっかけとなり、問題解決につながります。

●サービス内容の拡充により、どうなりますか？

相談員が増員となり、相談を必要とする方の自宅などへ積極的に訪問できるようになりました。それにより、さらに悩みを持った人に応じた支援ができるようになります。これまでは、主に窓口や



電話での話から、支援方法を検討していました。しかし、相談者の中には、窓口で相談することをためらう方や、訪れることが難しい方もいます。今回の拡充により、その人の実態にあった支援につなげることが出来ます。

●読者へメッセージをお願いします

相談する一歩を踏み出すことは、とても勇気がいることです。でも、一人で抱え込むのは、辛いことです。話すだけでも気持ちが楽になりますので、まずはどんなことで困っているのか教えてください。窓口まで来ることが難しい方は、電話をかけてください。名前を伝える必要ありません。ご希望であれば、

福祉サービス総合相談支援センター

【場所】 市役所本庁1階(福祉課内)
【相談時間】 平日8:30～17:15
一般相談・障がい児者相談・生活困窮者相談

医療と介護の連携に関する相談

☎ 35-3002 FAX 35-3165

※障がい者虐待については、福祉課(☎ 35-3356・FAX 35-3165)へ通報をお願いします。

高齢者の総合相談(地域包括支援センター)

☎ 35-2940 FAX 35-3165

各支所のセンターの職員が相談をお受けします

(各支所内、平日8:30～17:15)

丹生川ランチ ☎ 78-1111 FAX 78-2011

清見ランチ ☎ 68-2211 FAX 68-2549

荘川ランチ ☎ 05769-2-2211

FAX 05769-2-2562

一之宮ランチ ☎ 53-2211 FAX 53-2948

久々野ランチ ☎ 52-3111 FAX 52-2620

朝日ランチ ☎ 55-3311 FAX 55-3217

高根ランチ ☎ 59-2211 FAX 59-2555

国府ランチ ☎ 72-3111 FAX 72-3851

上宝ランチ ☎ 0578-86-2111

FAX 0578-86-2923

ば、お宅へも訪問します。あなたの悩みを、いつでもお気軽に聴かせてください。



こころの体温計でストレス度を簡単チェック!
QRコードからアクセス▶

